

PK-VLV-ABORT-100M、 PK-VLV-ISO-40M、 PK-VLV-ISO-100M

Valves

取扱説明書

はじめに

各取扱説明書では、PK-VLV-ABORT-100M、PK-VLV-ISO-40M、および PK-VLV-ISO-100M (以下「バルブ」) について説明します。適用可能なバルブの組み合わせは、フルーク圧力校正コントローラーの最新モデル用のシステム・モード相互接続キットに記載されています。システム・モード (複数のコントローラーを1つのコントローラーとして機能するよう相互に接続) については、Fluke Calibration に連絡いただければ、必要な項目すべての設定を支援いたします。

- バルブ・ハウジングは、長時間使用したり、またはパルス幅が変調されていない電源装置を使用すると、熱くなることがあります。このコントローラーは最適なバルブ電圧を供給します。
- バルブは、マニホールドに取り付けられたバルブと電気接続ケーブルで構成されています。

フルーク・キャリブレーションの連絡先

フルーク・キャリブレーションへお問い合わせいただくには、下記の番号へお電話ください：

- テクニカル・サポート 米国: 1-877-355-3225
- 校正/修理 米国: 1-877-355-3225
- カナダ: 1-800-36-FLUKE (1-800-363-5853)
- ヨーロッパ: +31-40-2675-200
- 日本: 03-6714-3114
- シンガポール: +65-6799-5566
- 中国: +86-400-810-3435
- ブラジル: +55-11-3759-7600
- その他諸外国: +1-425-446-6110

製品情報と最新のマニュアルの追補については、フルーク・キャリブレーションの Web サイト www.flukecal.com を参照してください。

本製品の登録には、<http://flukecal.com/register-product> をご利用ください。

PN 5007288

July 2018 (Japanese)

© 2018 Fluke Corporation. All rights reserved.

All product names are trademarks of their respective companies. Specifications subject to change without notice.

Fluke Corporation
P.O.Box 9090
Everett, WA 98206-9090
U.S.A.

Fluke Europe B.V.
P.O.Box 1186
5602 BD Eindhoven
The Netherlands

ООО «Флюк СИАЙЭС»
125167, г.Москва, Ленинградский
проспект дом 37,
корпус 9, подъезд 4, 1 этаж

梱包内容

このバルブには、バルブ・アセンブリと取扱説明書が付属しています。

PK-VLV-ABORT-100M

PK-VLV-ABORT-100M アクセサリは通常開のバルブで、ステンレス鋼製マニホールドに取り付けられています。シート・メタル・シールドにより、バルブの出力ポートから高速で放出されるガスからユーザーを保護します。コネクタ付きの 2 m ケーブルが付属しています。図 1 を参照してください。

⚠ 警告

人身への傷害を防ぐため、次の注意事項を厳守してください:

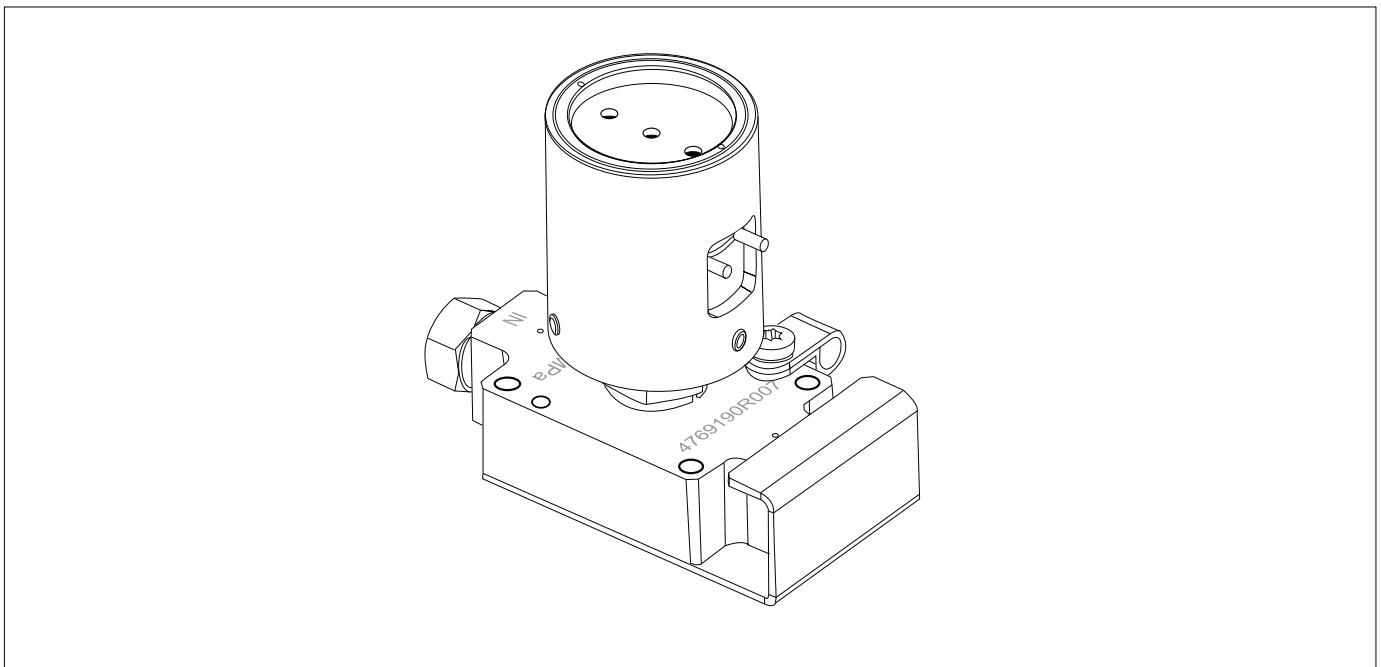
- 排気ポート (OUT) からブラスト・シールドを取り外した状態で、バルブを作動しないでください。
- 加圧された機器で作業する場合は、必ず安全ゴーグルを着用してください。

このバルブの定格 MWP は 110 Mpa です。

このバルブを使って、コントローラーのテスト・ポートと試験中の装置 (DUT) の間にある T 継手 (別売) から通気します。通常、このバルブは、緊急時または停電時のみ開きます。このバルブの IN ポートを T 継手の空きポートに接続します。IN ポートは DH500 接続口 (Autoclave F250C および HiP HF4 と互換性のある円錐形ねじ継手) で、IN ポートには DH500 グランドとカラーが用意されています。バルブを取り付ける場合、取り付け穴のパターンは 34 mm x 44 mm で、M4 ねじに対応します。全圧を放出すると、大音量で衝撃を与えるため、バルブがオペレーターに向いていないことを確認してください。

バルブ・ケーブルをコントローラーの背面パネルにある DRV4 に接続します。中止バルブを有効にするには、コントローラーの前面パネルで [設定] > [装置設定] > [External Valves (外部バルブ)] を選択し、[Abort Valve (中止バルブ)] を [インストール完了] に設定します。このバルブは、以下のいずれかの条件で、コントローラーにより自動操作されます。

- 中止ボタンが押された
- 中止リモート・コマンドが実行された
- コントローラーのオン/オフ・マスター・スイッチがオフになっている



iff001.eps

図 1. PK-VLV-ABORT-100M

PK-VLV-ISO-40M

PK-VLV-ISO-40M アクセサリは通常閉のバルブで、ステンレス製マニホールドに取り付けられています。このバルブには 1/4 NPT メス接続口があります。コネクタ付きの 2 m ケーブルが付属しています。図 2 を参照してください。

このバルブの定格 MWP は 44 Mpa です。

このバルブは、コントローラーの TEST ポートと DUT などのコントローラーの間にある圧力を遮断するのに使用したり、入力アイソレーション・バルブ (コントローラーの SUPPLY ポートへのガス供給を遮断) として使用します。このバルブの定格 MWP は両ポートのもので、双方向です。

DUT とコントローラーの間にバルブを接続する場合、コントローラーはマニホールドの H ポートに接続されます。DUT はマニホールドの L ポートに接続されます。

2 つのコントローラーの間にバルブを接続する場合、高圧コントローラーの TEST ポートがマニホールドの H ポートに接続されます。低圧コントローラーのテスト・ポートは、マニホールドの L ポートに接続されます。

ガス供給源とコントローラーの間にバルブを接続する場合、調節ガス供給がマニホールドの H ポートに接続されます。コントローラーの SUPPLY ポートはマニホールドの L ポートに接続されます。

バルブを取り付けるには、バルブの底部にある取り付け穴のパターンは 20.4 mm x 20.4 mm で、M4 x 0.7 ねじを使用します。

アイソレーション・バルブをアイソレーション・バルブとして有効にするには、次の手順に従ってください。

1. コントローラーの前面パネルで [設定] > [装置設定] > [External Valves (外部バルブ)] > [アイソレーションバルブ] を選択し、アイソレーション・バルブを [インストール完了] に設定します。
2. バルブ・ケーブルをコントローラーの背面パネルにある DRV3 に接続します。バルブはコントローラーにより自動制御されます。

アイソレーション・バルブを入力アイソレーション・バルブとして有効にするには、コントローラーの前面パネルで [設定] > [装置設定] > [External Valves (外部バルブ)] > [Supply Isolation Valve (入力アイソレーションバルブ)] を選択し、入力アイソレーション・バルブを目的の 24V ドライバ番号 (DRV1、DRV2、DRV3、または DRV4) に設定します。バルブ・ケーブルをコントローラーの背面パネルにある各 DRV 番号に接続します。このバルブはコントローラーにより自動制御されません。バルブ切り替えは、ユーザーが前面パネルの操作またはリモート・コマンドで行う必要があります。『8270A/8370A 操作説明書』を参照してください。

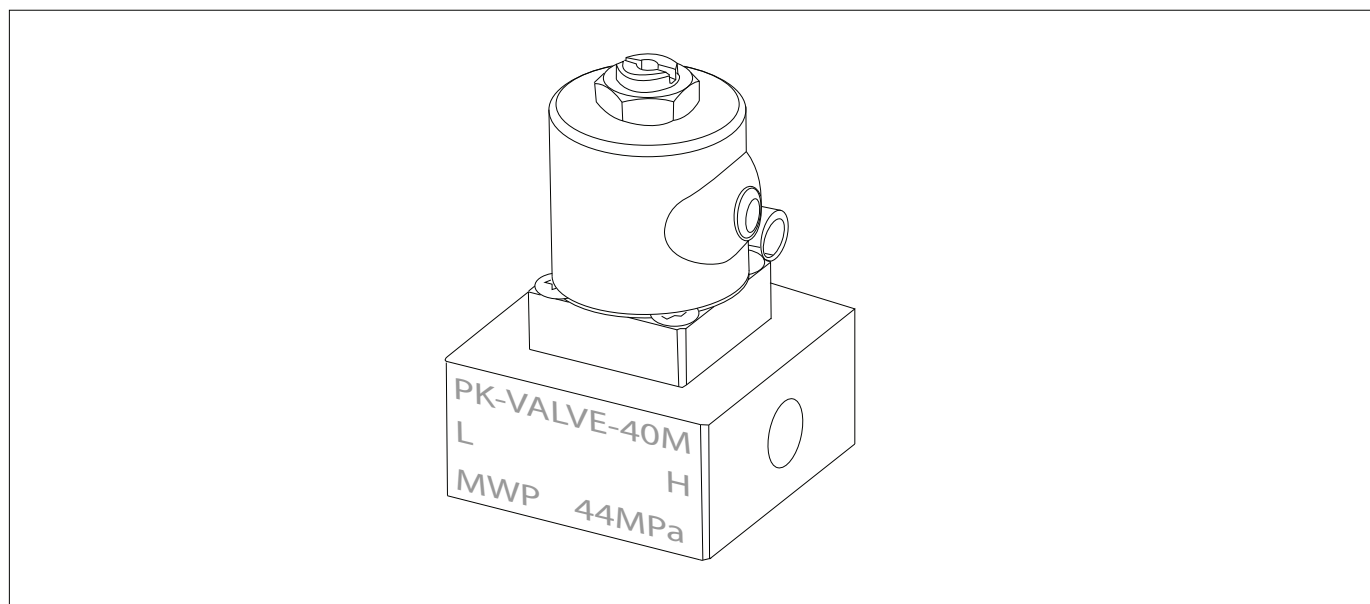


図 2.PK-VLV-ISO-40M

iff002.eps

PK-VLV-ISO-100M

PK-VLV-ISO-100M アクセサリは通常閉のバルブで、ステンレス製マニホールドに取り付けられています。このバルブには DH500 接続口 (2 つのカラーと 2 つのグラウンド・ナットが付属) があります。コネクタ付きの 2 m ケーブルが付属しています。図 3 を参照してください。

このバルブの定格 MWP は 110 MPa です。

このバルブは、コントローラーの TEST ポートと DUT などのコントローラーの間にある圧力を遮断するのに使用したり、入力アイソレーション・バルブ (コントローラーの SUPPLY ポートへのガス供給を遮断) として使用します。このバルブの定格 MWP は両ポートのもので、閉じる際に圧力に依存せず、双方向です。

DUT とコントローラーの間にバルブを接続する場合、コントローラーはマニホールドの H ポートに接続されます。DUT はマニホールドの L ポートに接続されます。

2 つのコントローラーの間にバルブを接続する場合、高圧コントローラーのテスト・ポートがマニホールドの H ポートに接続されます。低圧コントローラーのテスト・ポートは、マニホールドの L ポートに接続されます。

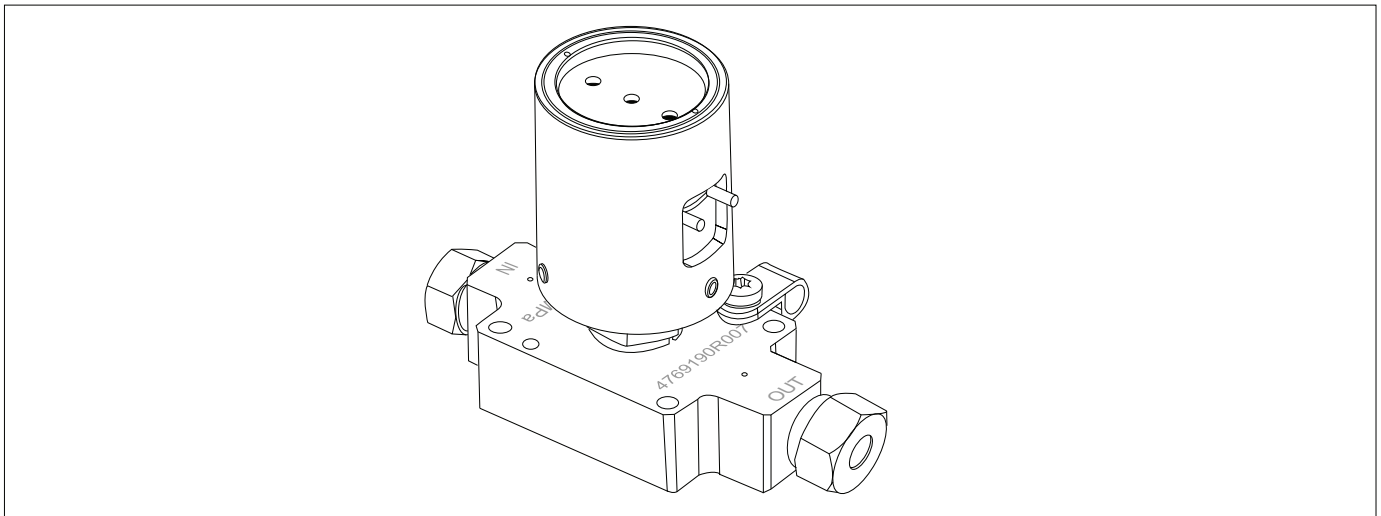
ガス供給源とコントローラーの間にバルブを接続する場合、調節ガス供給がマニホールドの H ポートに接続されず。コントローラーの SUPPLY ポートはマニホールドの L ポートに接続されます。

バルブを取り付ける場合、取り付け穴のパターンは 34 mm x 44 mm で、M4 ねじを対象としています。

アイソレーション・バルブをアイソレーション・バルブとして有効にするには、コントローラーの前面パネルで **[設定] > [装置設定] > [External Valves (外部バルブ)] > [アイソレーションバルブ]** を選択し、アイソレーションバルブを **[インストール完了]** に設定します。バルブ・ケーブルをコントローラーの背面パネルにある DRV3 に接続します。バルブはコントローラーにより自動制御されます。

アイソレーション・バルブを入力アイソレーション・バルブとして有効にするには、コントローラーの前面パネルで **[設定] > [装置設定] > [External Valves (外部バルブ)] > [Supply Isolation Valve (入力アイソレーションバルブ)]** を選択し、入力アイソレーション・バルブを目的の 24V ドライバ番号 (DRV1、DRV2、DRV3、または DRV4) に設定します。バルブ・ケーブルをコントローラーの背面パネルにある各 DRV 番号に接続します。このバルブはコントローラーにより自動制御されません。バルブ切り替えには、前面パネルを操作するか、リモート・コマンドを使用します。『8270A/8370A 操作説明書』を参照してください。

バルブを調整された状態に維持するため、位置決めねじまたは上部スパナ・ナットを緩めないでください。バルブ・ハウジングを無理に回転させないでください。



iff003.eps

図 3.PK-VLV-ISO-100M

メンテナンス

40 M バルブのバルブ・コイルは取り外すことができるため、バルブ・ステムを取り外して、バルブ・プランジャとシートを点検/清掃できます。

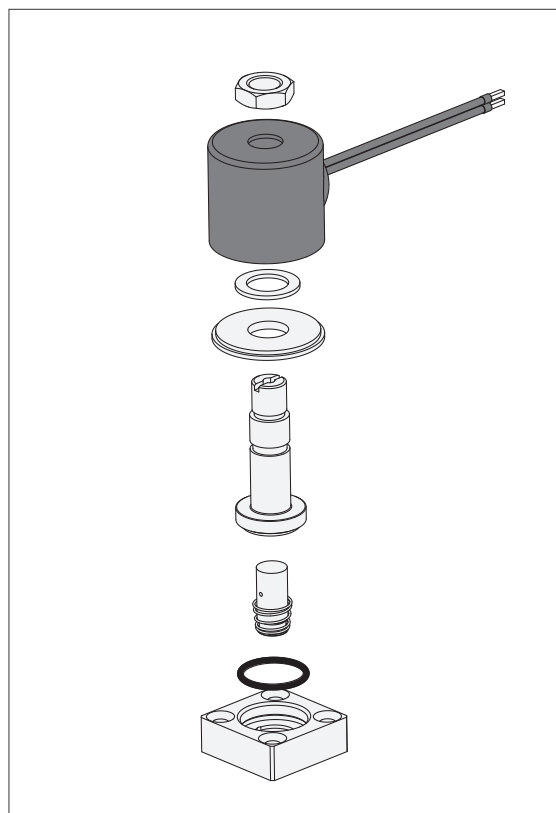


図 4.40M バルブ、分解立体図

iff0c4.eps

100 M バルブは工場で調整されており、ユーザーが修理できる部品は含まれていません。

仕様

PK-VLV-ISO-100M

重量650g
寸法 100 mm W x 81 mm H x 42 mm D

PK-VLV-ISO-40M

重量600 g
寸法48 mm W x 72 mm H x 48 mm D

PK-VLV-ABORT-100M

重量650g
寸法94 mm W x 81 mm H x 42 mm D

保証および責任

このフルーク製品は、発送日から1年間材料および製造上の欠陥がないことを保証します。ヒューズ、使い捨て電池、または、使用上の取り扱いの誤り、改造、警告の無視や汚染、事故若しくは異常な作動や取り扱いによって損傷したとフルークが認めた製品は保証の対象になりません。フルーク認定の代理店は、規定外の保証または異なった保証をフルークに代り、行う権限は所持していません。保証期間中にサービスをお受けになる必要が生じた時は、故障内容を本製品に添えて、フルークのサービスセンターへお送りください。

当書面の事項を遵守してください。明示または暗示に関わらず、特定の目的への規定外の対応など、その他の保証はありません。当社は、なんらかの理由、理論に起因して生ずる、いかなる損傷又は損失に対し、責任を負うものではありません。州(米国)また国によっては、条例や法律によって保証の除外または制限を認めていない場合があります。この場合、該当する制約はお客様に適用されるものではありません。